

女川町ふるさと応援寄附金応援メッセージ

皆様からお寄せいただいた応援メッセージの一部をご紹介します。
(H27年4月からH28年3月分まで)

復興を応援しています。昨年夏、女川中学校のいのちの石碑を見ました。子供たちの思いが千年先の人達につながるよう応援いたします。(千葉県・神定様)

駅が完成したとのニュースを聞き、大変うれしく思っています。しかし、まだまだ昔の町の賑わいになるまでに時間がかかることと思います。町民の皆さんが幸せな暮らしが出来る街づくりになることと祈っています。(千葉県・大元様)

メディアで女川町の復興への取り組み方を見て感銘を受けました。若い人たちが中心となり住民の意見を聴きながら新しい町づくりを頑張っている姿に感動し応援したくなりました。後々、復興は「女川モデル」と言われるようなシステムを期待しています。(東京都・竹内様)

去年、ツールド東北のボランティアスタッフとして、震災以降初めて東北に行って、被害の大きさにショックを受けました。でも、その時食べた「さんまのつみれ汁」のおいしさに感動しました。三陸の美味しいお魚をもっともっと食べたいので、たくさん買い物をしたいと思います。(千葉県・堤様)

学生の時に女川へ遊びに行き、友達の実家でお世話になりました。その後、2013年に女川へ訪問したときの光景に言葉をなくしました。根こそぎなくなってしまった街の復興は大変と思いますが、海と向き合いながらの防災を実現するような街の復興を祈っています。(福島県・百瀬様)

震災前に訪れた思い出の地でしたが、震災の3年後に行って、変わり果てた姿に愕然としました。鉄道も復旧したニュースを見て嬉しくなりました。まだ道半ばかと思いますが、少しずつですが応援させてください。(匿名)

女川の出身です。先月も復旧した石巻線で新しい女川駅に行きました。昔住んでいた女川のイメージは全くなくなってしまうしましたが、どんな新しい街並みができるのか、楽しみに応援しています。(匿名)

震災から4年、一度も女川へ行けず心苦しく思っています。少額の寄附ですが復興のお手伝いになればと思います。地産地消でも応援しています。ガンバッテイル女川に頑張れと応援します。(宮城県・手塚様)

復興の姿を見させていただいています。震災の年の5月、今年の5月に伺いました。女川のみなさんに元気を頂きました。これからも機会を見つけて伺いたいと思います。(神奈川県・安藤様)

私は女川の出身です。今は遠くに住んでおりますが、女川の復興が少しずつ進んでいるのを見聞きするたび、みなさんと同じように喜んでおります。前を向いて、私たちのふるさとを楽しんで復興させましょう。(神奈川県・木村様)

おながわ秋刀魚収穫祭に伺い、観光を楽しむとともに、「女川は流されたのでない、新しい女川に生まれ変わるんだ」という言葉に感銘を受けました。女川町の更なる復興を心よりお祈りいたします。(匿名)

ツール・ド・東北に参加し、30年ぶりに女川を訪れ、女川町出身の友人とも再会できました。皆さまの温かいサポートに感謝申し上げます。僅かばかりですが、女川の発展に役立てればと思います。(大阪府・松田様)

今年も秋刀魚収穫祭に出店して町の皆さんと絆が深まりました。売り上げの全額を寄付させていただきます。駅前も着々と整備が進み、復興への期待がますます高まりました。町の人々が少しでも日常を取り戻せるよう願っています。私たちはこれからも女川を愛し続けます。(山口県・まつやま万燈会実行委員会)

何度かお伺いしておりますが、その都度変貌して行く街の形や、街の方々の活力に元気を頂いています。復興までの道のりはまだ長いかもしれませんが、引き続き支援させていただければと思っています。(匿名)

テレビで復興ドキュメンタリーを拝見しました。同世代の方々が街の復興のために立ち上がる姿、それを支える高齢世代の方々との絆に感動いたしました。これからも応援させていただきます。(匿名)

今年は3月の女川駅開業で復興の進捗が外部からもよく見える1年でした。女川駅開業は復興のトップランナーとしての注目が集まりマスメディアにも多く取り上げられましたが、反面、駅前に何も無いのかと言われ、そのキャップに苦労されたと聞きました。12月には駅前商店街の開業で、まさにここからがスタートでしょうか。今年も2度ほど遊びに行きましたが、行くたびに変わる街の姿、通れる道が変わって行く様子を感じました。町内の友人も住宅再建や事業所再建が少しずつ進んでいて、自分の事のように嬉しく思います。次に行くときには、駅前の商店街に出来たお店で、食事をしたり買い物をしたりできることを楽しみにしています。(匿名)

訪問するたびにさらに大好きになる女川。嬉しい変化を感じられるのが楽しみです。次回伺う時の女川がもっと笑顔でありますよう、応援します！（匿名）

震災の後、数日だけですがボランティアで伺い、女川の人達の温かさに触れ、貴重な人生勉強をさせていただきました。都会育ちの私は、女川を故郷のように感じています。寒い冬を今年も仮設住宅で過ごす方がたくさんいらっしゃると思います。自然豊かな女川の街の復興を心よりお祈りしています。（匿名）

一日も早い完全なる復興をお祈りしております。でも元通りにするのではなく、皆さんが楽しく過ごせるようになるのが一番かなと思います（匿名）

ツールド東北で走って、女川町のさんまのつみれ汁に感激しました。復興もまだまだ行き届かないところも多いと思いますが、助け合い、頑張ってください。（東京都・柄沢様）

父の故郷です。子供の頃、祖父母に会いに何回か訪れた思い出があります。震災を境に、住んでいた親戚は転居してしまいましたが、大好きな町には変わりありません。またゆっくり訪れたいです。（東京都・阿部様）

震災発生から5年経過してしまいました。明日に向かって進んでいる皆様に元気をいただいております。一日も早く震災前の日常の時間が流れるよう、心からお祈りいたしております。（匿名）